

(9) 刈取後、畦畔等除草剤使用基準

① 刈取後除草剤

除草剤名	10アール 当たり 使用量	使用時期	使用方法	注意事項
ブリグロックスL ジクワット 7% パラコート 5%	800～ 1000mℓ (移植水稲) 600～ 1000mℓ (直播水稲)	稲刈取後または 春期水田耕起1か 月前～直前まで	雑草茎葉散布 10a当たり 100～150 ℓに 溶かして散布	・毒物につき、取扱注意。☹ (保管、安全使用) ・ミスト機での散布はしない。 ・隣接の作物、水源地・養殖池等 へ飛散、流入させない。
ラウンドアップ マックスロード グリホサートカリウム塩 48%	200～ 500mℓ (一年生雑草) 500～ 1000mℓ (多年生雑草)	稲刈取後 雑草生育期	雑草茎葉散布 10a当たり 通常散布で 50～100ℓ、 少量散布で 5～50 ℓに溶 かして散布	・散布後2時間以内に降雨が予想さ れる場合は散布を見合わせる。 ・専用ノズルを使用する。 ・養魚田およびその付近では使 用しない。 ・眼に入らないよう注意する。 ・皮膚に付着しないよう注意する。
ザクサ液剤 グルホシネートPナトリウム塩 11.5%	300～ 500mℓ	水田刈跡	雑草茎葉散布 10aあたり 100～150ℓ	・一年生雑草 雑草生育期
(クサトールFP水溶剤 クロレートSL 塩素酸ナトリウム 60%)	10～13 kg (マツバイ)	稲刈取後 10日以内	雑草茎葉散布 10a当たり 80～100 ℓに溶 かして散布	・消防法の適用を受けるので取 扱いは十分注意する。 ・☹ 〔厳重保管、安全使用〕 ・火気・衝撃を避ける。 ・衣類などに付着すると着火 することがあるので火気を避 けるとともに、作業終了後薬 剤の付着した衣類や地下足 袋はよく水で洗う。 ・隣接の作物、水源地・養殖池等 へ飛散、流入させない。 ・散布前後に石灰や木炭を施用 しない。
	13kg (ミズカヤツリ)	刈取後～ミズカヤ ツリの塊茎形成前 まで		

② 水田畦畔除草剤 (雑草発生前処理)

除草剤名	10アール 当たり 使用量	使用時期	使用方法	注意事項
カソロン粒剤4.5 DBN 45%	6～12 kg	秋冬期～春期 (雑草発生前～発 生始期)	全面土壌散布	・対象は、一年生雑草(マメ科を 除く)、多年生広葉雑草(マメ科 を除く)、スギナ。 ・水源地、養殖池等に飛散・流入 しないように注意する。 ・眼に対して刺激性あり。
	6～15 kg (スギナ)			

除 草 剤 名	10アール 当たり 使用量	使 用 時 期	使 用 方 法	注 意 事 項
カーメックスD DCMU 80.0%	150～ 300g	雑草発生前～ 雑草生育初期	茎葉兼土壌処理 10a当たり70～100ℓの水 に溶かして散布	・気温20℃以上で高湿度の条件 下で効果的。
ダイロンゾル DCMU 50.0%	200～ 250mℓ	雑草発生前～生 育初期(草丈15cm 以下)	雑草茎葉散布又は全面 土壌散布 10a 当たり 100ℓに溶かし て散布	
カーメックス顆粒水和剤 DCMU 80.0%	150～ 300g	雑草発生前、雑草 発生始期～雑草 発生揃期 (草丈20cm以下)	雑草茎葉散布又は全面 土壌散布 10a当たり25～300ℓの水 に溶かして散布	

③ 水田畦畔除草剤（雑草生育期処理）

除 草 剤 名	10アール 当たり 使用量	使 用 時 期	使 用 方 法	注 意 事 項
ブリグロックスL ジクワット 7% パラコート 5%	600～1,000mℓ (一年生雑草) 1,000～2,000mℓ (多年生雑草)	雑草生育期	雑草茎葉散布 10a当たり100～150ℓに 溶かして散布	・前頁注意事項参照 ・毒物 ☹
(クサトールFP水溶剤 クロレートSL 塩素酸ナトリウム 60%)	7.5～15 kg	雑草生育期	雑草茎葉散布 10a当たり100～200ℓに 溶かして散布	・前頁注意事項参照 ・☹
ラウンドアップ マックスロード グリホサートカリウム塩 48%	200～500mℓ (一年生雑草) 200～1,000mℓ (多年生雑草) 1,500～2,000mℓ (スギナ) 200～1000m ℓ (一年生及び 多年生雑草) 500～1,000mℓ (一年生雑草 及び多年生広 葉雑草))	雑草生育期 稲収穫前日まで	雑草茎葉散布 10a当たり 50～100ℓ(通常 散布)に溶かして散布 10a 当たり(少量散布)5～ 25ℓに溶かして散布 (ULV5 ノズル使用)	・草種によって、薬量が異なるこ とがあるので、ラベルに記載さ れた使用方法をよく読んでから 使用する。 ・ラウンドアップマックスロードは 散布後2時間、バスタ液剤は6 時間以内に降雨が予想される 場合は散布を見合わせる。 ・散布後2～3週間は刈取りをし ない。 ・専用ノズルを使用する。 ・周囲の作物に飛散させない。 ・養魚田およびその付近では使 用しない。
バスタ液剤 グルホシネート 18.5%	500～ 1,000mℓ	稲収穫7日前まで (雑草生育期: 草丈30cm以下)	雑草茎葉散布 10a当たり100～150ℓに 溶かして散布 少量散布は30～40ℓ/10a	・眼に入らないよう注意する。 ・皮膚に付着しないよう注意する。
ザクサ液剤 グルホシネートPナトリウム塩 11.5%	500～ 1,000mℓ	稲収穫7日前まで (雑草生育期: 草丈30cm以下)	雑草茎葉散布 10a当たり100～150ℓに 溶かして散布	・養魚田およびその付近では使 用しない。

除 草 剤 名	10アール 当たり 使用量	使 用 時 期	使 用 方 法	注 意 事 項
タッチダウンIQ グリホサートカリウム塩 44.7%	250~500ml (一年生雑草) 500~1000ml (多年生雑草) 1,500~2,000ml (スギナ)	稲収穫14日前まで (雑草生育期: 草丈 30 cm以下)	雑草茎葉散布 10a当たり 50 ~100ℓ に 溶かして散布	<ul style="list-style-type: none"> ・散布後2時間以内に降雨が予想されるときは使用を避ける。 ・飛散防止のためキリナシノズルを使用して低圧で散布する。
草枯らしMIC シンノングリスター グリホサートイソプロピルアミン塩 41%	250~500ml (一年生雑草) 500~1000ml (多年生雑草)	稲収穫14日前まで (雑草生育期: 草丈 30 cm以下)	雑草茎葉散布 通常散布では 100 ℓ に溶 かして使用	<ul style="list-style-type: none"> ・散布後6時間以内に降雨が予想される場合は散布を見合わせる。 ・散布後2~3週間は刈取りや耕耘をしない。 ・専用ノズルを使用する。 ・養魚田およびその付近では使用しない。 ・眼に入らないよう注意する。 ・皮膚に付着しないよう注意する。 ・ジェネリック除草剤としてエイトアップ液剤、クサトローゼがある。
サンダーボルト 007 グリホサートイソプロピルアミン塩 30.0% ピラフルフェンエチル 0.16%	400~ 600ml	稲収穫14日前まで (雑草生育期: 草丈 30 cm以下)	雑草茎葉散布 10a当たり 100 ℓ に溶かし て散布	<ul style="list-style-type: none"> ・激しい降雨が予想される場合は使用を避ける。 ・付近の有用作物にかからないように散布する。
グラスショート液剤 ビスピリバックナトリウム塩 3.0%	300~ 500 ml	雑草生育初期(草 丈10cm)及び草刈 り後 10~20 日の 雑草再生期(収穫 前日まで)	雑草茎葉散布 10a当たり 50 ~100ℓ に 溶かして散布	<ul style="list-style-type: none"> ・草丈抑制による刈り取り軽減。 ・畦畔のイボクサに効果あり。